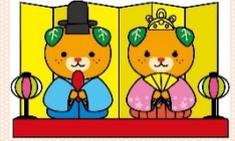




つながり



「教育サポート企業フェスタ」(オンライン)が開催されました

2月17日(木)、愛媛県教育委員会主催の「教育サポート企業フェスタ」が開催され県内の企業、教育関係者が65か所からオンラインでつながりました。

このフェスタは、「えひめ学校・地域教育サポーター」(以下、サポーター)として登録されている県内209の企業・団体等のうちオンラインでも実施可能な教育支援の事例を、模擬授業として紹介してもらいます。このことを通じて、コロナ禍でも子どもたちの健やかな成長や教職員の働き方改革につなげることが目的です。

「えひめ学校・地域教育サポーター」とは?

出前授業や会社見学、資料提供等を通して、学校及び地域における教育活動に対して支援を行う企業・団体等。県教育委員会HPにデータベース化し、R4.1.1現在209社が登録。



フェスタでは、まず初めに、主催者から、事業説明・事例紹介がありました。次に、先進事例として文部科学省の「土曜学習応援団」に登録されている『キャサリンとナンシーの金融教育』の模擬授業が行われ、参加者は、子どもになったつもりで受講しました。講師のキャサリンさんからは、オンライン講座ならではの、参加者の集中を保つための活動の工夫やプレゼンの作り方の注意などを教えていただき、また、授業をする企業・団体側の視点からの話もうかがいました。

後半は、県内の7つのサポーター企業の模擬授業がありました。参加者は、4つのブレイクアウトルームに分かれて、模擬授業を体験しました。画面越しではありましたが、学校や地域だけでは体験できない様々な教育活動や、サポーターの方々の教育支援に対する思いを知ることができました。

授業者、参加者が対面で交流できて、本物の機械などに触れることのできるこれまでの活動にありがたさを感じるとともに、コロナ禍において、オンラインでも教育支援を続けていただくサポーターの方々に感謝の思いを新たにしました。この制度をたくさんの教育関係者の方に知っていただき、移動、交流の制限のある子どもたちや公民館・PTAなどの教育活動に役立てていただきたいと思います。

「えひめ学校・地域教育サポーター」「文部科学省の土曜教育応援団」について、詳しくは、下記のHPを参照してください。



○ 「えひめ学校・地域教育サポーター」

<http://ehime-c.esnet.ed.jp/shougai/gakusapo2/gakusapotop/gakusapotop.html>

○ 企業等による教育プログラム - 学校と地域でつくる学びの未来 (mext.go.jp)

<https://manabi-mirai.mext.go.jp/program/>